公益社団法人 秋田県看護協会会報

▼リンデンバウムいずみ
（高齢者福祉複合施設）

▲ウェルビューいずみ
（児童・障害福祉複合施設）

▲看護小規模多機能型居宅介護事業所 併設訪問看護ステーション
（2022年９月オープン予定）

社会福祉法人いずみ会…施設自慢（３ページ掲載）

看護あきた

Nursing Akita

Vol.146

令和３年度３号

contents

会長あいさつ 新年のご挨拶 白川 秀子 …… 1
受賞おめでとうございます・第48回 秋田県看護学会 2
シリーズ 施設自慢 …… 3
災害支援ナース育成研修【実務編・フォローアップ編】の実施報告・安全情報 …… 4
地区支部活動報告 …… 5
看護チームにおける業務の在り方に関するガイドライン 6
役員の立候補並びに推薦について・理事会だより 7
秋田県ナースセンターニュース …… 8

［令和３年度会員数］7,051名（R3.12.12現在）保健師 197名 ／ 助産師 315名 ／ 看護師 6,443名 ／ 准看護師 96名

新年のご挨拶

看護職躍進の年に！

公益社団法人秋田県看護協会 会長　白　川　秀　子

新年あけましておめでとうございます。

昨年、一昨年とすべての国民が新型コロナウィルス感染症に翻弄され、数か月先のことさえ全く想像ができない日々を送りました。全国的に感染状況が落ち着き、第５波を乗り越えた､そのような時にこの原稿に向かっています。皆様にこの原稿をお届けできる頃も、変わらず落ち着いた日常であることを願うばかりです。

昨年は、東京2020オリンピック・パラリンピックが１年延期されて開催されました。緊急事態宣言下で無観客という異例の開催でした。複雑な思いを持ちながらも、多くのアスリートの活躍に心を打たれました。医療現場は、それどころではなかったに違いありません。現にオリンピック開催中は、感染拡大が続きました。秋田県も全国的な感染状況同様、７月末から８月、９月、いわゆる第５波では、感染者が急増しました。一方でワクチン接種が予想をはるかに上回るスピードで進みました。業務量拡大の中でも、県内の医療者が使命感を持って役割を果たしてくれた結果と考えています。多方面からご支援くださいましたすべての皆様に心より敬意を表します。

今回、ワクチン業務推進のため医師会のサポートチームにご登録頂いた看護師の皆様は、100名近くにも及び、そこから就業に結びついた潜在看護師の方は、20数名いらっしゃいます。離職してからの期間が長く働きたくても自信がなく、一歩踏み出すのを躊躇していた方々がいらっしゃることがわかりました。コロナ禍はそのような方々の背中を押したのです。何がきっかけになるかわからないものだと思いました。ナースセンターでは、そのような方々のお話を丁寧にお聞きして就業へつなげる支援をしています。いつでもお気軽に足を運んで頂ければ嬉しく思います。

エビデンスに基づく予防・健康づくり、重症化予防等、病院から地域、在宅に至るまで、多様な場で、私達看護職は専門性を発揮することが期待されています。少子高齢化・人口減少トップの秋田県においてその期待に応えるためには、必要とされる看護マンパワーを量的にも質的にも確保するための取り組みが重要です。これまでの「働き方」にとらわれることなく、多様な人材が多様に活躍できる勤務環境を実現するために、知恵を出し合い様々な取り組みを共有して参りましょう。

今年は寅年です。寅の文字には元々「慎み」「戒め」「油断しない」という意味があったそうです。看護職がコロナ禍で注目をあびたことを追い風ととらえ、油断せず慎重に皆様とともに前進し、看護職躍進の年にしたいと考えます。それは、秋田県民の保健・医療・福祉に貢献することに繋がると信じています。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

受賞 おめでとうございます

令和３年度 環境・保健事業功労者（知事表彰）一覧

秋田県看護協会からの推薦者

豊　嶋　直　美	社会福祉法人いずみ会 リンデンバウムいずみ
伊　藤　栄　子	社会医療法人明和会 中通リハビリテーション病院
佐々木　富美子	秋田県厚生農業協同組合連合会 大曲厚生医療センター
菊　地　富貴子	公益社団法人秋田県看護協会　訪問看護部長(兼)訪問看護ステーションあきた
八　巻　美恵子	秋田県厚生農業協同組合連合会 平鹿総合病院
樋　渡　佳代子	秋田県厚生農業協同組合連合会 雄勝中央病院
阿　部　真理子	秋田県厚生農業協同組合連合会 かづの厚生病院
木　村　志保子	秋田県厚生農業協同組合連合会 かづの厚生病院
山　﨑　智　子	秋田県厚生農業協同組合連合会 能代厚生医療センター
畠　山　和香子	独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院
石　井　直　子	日本赤十字社 秋田赤十字病院

その他団体からの推薦者

貝　田　佐恵子	一般社団法人 秋田県助産師会
中　村　幸　恵	一般社団法人 秋田県助産師会

第48回 秋田県看護学会

～新たな時代を支える看護のちから～

日　時：令和３年11月12日（金）9:20～12:45
場　所：にぎわい交流館AU ３階多目的ホール（秋田市）
参加者：91名（看護職53名、看護学生38名）

令和３年11月12日（金）に「新たな時代を支える看護のちから」をメインテーマとして秋田県看護学会が開催されました。昨年はWeb開催でしたが、今回は新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた参集での開催となりました。

学会開催にあたり、秋田県看護協会 会長の白川 秀子より挨拶がありました。その後、日本赤十字秋田看護大学 学長の原 玲子 氏より「臨床における看護研究の基本的な進め方」と題して特別講演がありました。

講演の中で「看護師が看護を研究しないで誰かが私たちに代わってしてくれるのだろうか？」との内容があり、実践の場にいる自分達が日々の疑問や看護場面を論理的に考え言語化していく事の必要性を再認識しました。

講演の後、７題の口演発表がありました。演題は看護業務体制、退院支援、コロナウイルス感染症の対応などで、参加者との質疑応答も活発でした。

今回の学会では、看護実践に活用できる内容と、コロナ禍における看護師の役割や責務を考える機会となりました。

これからも皆様のご活躍を期待しております。　（記:広報委員会）

講師：原　玲子 氏

会場の様子

シリーズ

施設自慢

社会福祉法人いずみ会

高齢者福祉複合施設 リンデンバウムいずみ

看護主任
小松　保子

リンデンバウムいずみは秋田市中心部に位置します。今年開業した泉外旭川駅から徒歩10分、電車でのアクセスも便利になりました。

リンデンバウムとは、西洋菩提樹のこと。シューベルトの歌曲集にある“泉に沿いて茂る菩提樹”から引用し、『泉地域に根付き、菩提樹の大木のように地域福祉の基盤として成長していきたい』そんな思いが込められています。

当法人は、平成12年の開設以来、高齢者福祉複合施設として７つの事業所（特別養護老人ホーム、ショートスティ、デイサービス、ヘルパーステーション、ケアプランセンター、地域包括支援センター、ケアハウス）を同一建物の中で運営しています。さらに隣地に開設したウェルビューいずみでは、障害福祉、児童福祉の視点から地域から求められる福祉の提供に努めてきました。

毎年夏には、職員・こども園の園児・地域の方々で構成するいずみ竿燈会（社会福祉法人で竿燈会があるのは当法人だけ…自慢☆）が、竿燈祭りに参加し、秋田の夏を盛り上げます。

法人内のどの事業所でも看護職は、老いや障害を抱えながらも、穏やかなその人らしい暮らしと健康を共に考え支援する、縁の下の力持ち的存在で活躍しています。

私が所属する特別養護老人ホーム入所者の平均年齢は89.3歳、平均介護度は4.2です。「私たちは、かけがえのない日常の傍らにいることを許された者として共に歩みその人らしい人生の物語を紡いでいきます」を理念に掲げ、その人らしい（過去・現在・未来）に向かう、「本人やご家族の想い」「記憶という宝物」「今を大切に生きる」「その人らしい人生の終い方」など特別養護老人ホームだからこそ出来るケア!!期待されているケア!!を多職種協働で実践しています。

また、さらに地域の期待に応えるため、病気や老いに寄り添い、住み慣れた自宅や大切な人の中で、命の物語がつながる新規事業「看護小規模多機能型居宅介護事業所及び併設訪問看護ステーション」の次年度開設に向けた準備をしています。

私たちは、これからもいつもの暮らしを支えるケアを通して、命に優しい地域づくりに貢献していきます。

災害支援ナース育成研修【実務編・フォローアップ編】の実施報告

日　時：令和３年10月５日（火）、６日（水）
　　９:30～15:30
場　所：秋田県総合保健センター　２階大会議室
参加者：35名

《参加者の声》

- GWで自分で積極性が足りないと感じました。なぜ？どうしたら？と考える自分が足りないと思ったので今後努力していきたいと思いました。ありがとうございました。
- 実体験を交えた研修だったのでとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- とても良い学びになりました。定期的に研修に参加したいと思います。支援ナースに登録します。

安全情報 Safety Information

No.31　医療・看護安全委員会

リスクマネージャー交流会

～現場で活用できる高齢者への安全対策～

目 的　リスクマネージャーの交流を通して抱えている問題点や課題を共有し解決方法を学ぶ。

開催日時：令和３年10月15日（金）13:30～16:00
会　　場：秋田県総合保険センター　５階第１研修室
講　　師：特定医療法人仁政会 杉山病院 認知症看護認定看護師 川村啓子氏
参加人数：22名

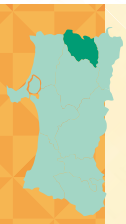
グループワーク

アンケート結果から…

- 先生から元気と明日から頑張ろうというパワーを頂きました。
- 色々な病院や施設の方の話を聞けて情報交換になった。
- 新しい情報を知ることができ、自施設に活用できると感じた。

地区支部活動報告

大館地区支部



大館市立総合病院

大館地区支部　支部長　**石田　和子**

地区支部活動について

今年度、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、看護の普及活動である「まちの保健室」が中止となりました。その他、ふれあい看護体験や予定された事業は進めることができ安堵しております。中でも、秋田臨海地区支部様のご協力により、「身体拘束のない看護「観る」から「看る」ケアへ」という演目で、石川県看護協会会長、小藤幹恵氏を講師に迎え、鹿角・大館・北秋田の３地区支部合同研修会をWeb開催することができ、患者および看護師に及ぼす影響について深く考える機会となりました。

また、ふれあい募金事業では就労継続支援サービス事業所、ワークサンフラワーさんに寄贈させて頂きました。これからも、地域の皆様のために少しでも役立つ活動を続けていきたいと思います。

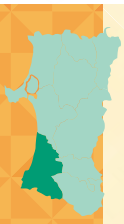
大仙・仙北地区支部

大曲厚生医療センター

大仙・仙北地区支部　支部長　**佐々木　富美子**

地区支部活動について

新型コロナウイルス感染に関してはまだ不安が消えていませんが、やっと少し外に手を伸ばしてもいいかなと思えるようになりました。私たちは医療職だからと殊のほか我慢や苦悩を強いられた感じがして、いや、そこから学ぶことも多かったにせよ、今までその厳しい環境に耐えて頑張って乗り越えてきたことを誇りに思います。さて、当支部はそんなこんなで今年度も対面事業のほとんどが中止になりました。唯一、ふれあい募金贈呈に関わらせていただくことが出来たので報告いたします。協会員の募金で障がいを支援する団体へ寄付金を贈呈する事業が今年度当地区に依頼され、大仙市にある障がい福祉サービス事業所「ほっぺ」に赴きました。就労支援に力を入れ、利用者の心と障害に向き合いながら様々な商品の梱包作業や弁当作り、宅配の作業を支援しておられましたし、利用者も黙々と作業していました。施設長の奈良さんは、ここもコロナ禍で利用者の工賃が入ってこないなど大きな打撃を受けたと話し、寄付金はとてもありがたいと感謝されました。協会の温かい事業に直接関わらせていただき、日ごとに増す寒さの中、心がじーんと熱くなりました。



由利本荘・にかほ地区支部

由利組合総合病院　　由利本荘・にかほ地区支部　支部長　鶴田　恵利子

地区支部活動について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた「まちの保健室」「交流会」「研修会」「ふれあい看護体験」が中止となりました。会員及び地域の皆様には申し訳なく思っております。「ふれあい看護体験」の代わりとしては、この地域で働いている若手看護師９名のメッセージを載せたパンフレットを作成し各高校へ配布しました。

唯一開催できた看護研究発表会では、７題の発表がありました。演題は、日常の看護ケア（技術）に関するものから看護師の意識調査（ＡＣＰ等）、専門分野（救急看護等）、多岐にわたる内容であり、看護の質向上に繋がるという意見を多くいただきました。ご協力ありがとうございました。

看護師職能委員会Ⅰより

「看護チームにおける看護師･准看護師及び看護補助者の業務の在り方に関するガイドライン及び活用ガイド」について

（以下ガイドライン）

皆さんは、2019年２月に日本看護協会が公表したガイドラインをご存知でしょうか。

ガイドラインの活用にあたって示されている「役割責任の明文化」「人員配置と体制整備」「職種名の明示」「業務体制の整備と運用」はどれくらい活用できているでしょうか。

このガイドラインは、社会における看護へのニーズが変化する中においても、安全で質の高い看護を効果的・効率的に提供するため、あらゆる場の看護管理者及び看護師に対し、看護チームにおける看護師・准看護師・看護補助者の業務の在り方に関する基本的な考え及び各施設において必要な体制整備について目指す姿を示すことを目的に作成されました。さらに､内容を一部更新し「2021年度改訂版」が公表されました。

詳しくは、日本看護協会公式ホームページをご覧ください。全文ダウンロード可能です。

こちらから閲覧いただけます⇒

私たち看護職は、社会や医療ニーズの変化に応じ、安全で質の高い看護を効果的に提供していくことが求められ、そのために各施設が体制整備に向けた取り組みをしていかなくてはなりません。この機会に、職務規定、業務基準、業務マニュアルを見直してみませんか。

令和４年度
令和５年度

改選役員及び推薦委員
日本看護協会代議員及び予備代議員
立候補並びに推薦について

選挙管理委員会からのお知らせ

令和４年６月22日（水）に開催される通常総会において、改選役員、推薦委員及び代議員等の選挙を実施いたしますので、立候補並びに受付期間などについてお知らせいたします。（立候補には正会員５人以上の推薦が必要です。）

Ⅰ　改選役員数と役職名等

１．役員

理事 ……10名（任期２年）

会長、副会長、常務理事、会計理事、看護師職能Ⅰ、由利本荘・にかほ、大仙・仙北、横手、湯沢・雄勝、准看護師

２．監事 …… １名（任期４年）

３．推薦委員 …… ４名（任期２年）

４．代議員 …… ７名（任期１年）

５．予備代議員 …… ８名（任期１年）

Ⅱ　立候補受付期間

令和４年１月14日(金)～令和４年２月28日(月)(必着)

Ⅲ　立候補届出用紙

本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。

Ⅳ　立候補届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人 **秋田県看護協会内 選挙管理委員会あて**

推薦委員会からのお知らせ

令和４年度改選役員、推薦委員及び令和５年度代議員等の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方を公募いたします。

１　推薦基準

（１）秋田県看護協会の目的に沿って、組織の強化・発展の取り組みを実践できる人
（２）秋田県看護協会事業に熱意を持って、共同できる人
（３）本会の実情に合わせて、定例会に参加できる人

２　推薦方法

推薦用紙に記入し、郵送でお願いします。
（本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。）

３　受付期間

令和４年１月14日(金)～令和４年２月３日(木)(必着)

４　改選役員数と役職名等

１．役員

理事 ……10名（任期２年）

会長、副会長、常務理事、会計理事、看護師職能Ⅰ、由利本荘・にかほ、大仙・仙北、横手、湯沢・雄勝、准看護師

２．監事 …… １名（任期４年）
３．推薦委員 …… ４名（任期２年）
４．代議員 …… ７名（任期１年）
５．予備代議員 …… ８名（任期１年）

５　推薦書届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人 **秋田県看護協会内 推薦委員会あて**

理事会だより

◎第４回　令和３年11月17日(水)

１．令和４年度秋田県看護協会事業計画（案）について ……[承認]
２．令和３年度補正収支予算書（案）について ……[承認]
３．令和３年度資金調達及び設備投資の見込みの変更について ……[承認]
４．公印取扱規程の一部改正ついて ……[承認]
５．令和４年度日本看護協会の役員等候補者の推薦について ……[承認]
６．令和４年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦について ……[承認]
７．固定資産の除却について ……[承認]
８．地区支部役員の変更について ……[承認]

【協議事項】
１．日本看護協会への要望について
２．令和４年度秋田県看護協会改選対象役員について

【報告事項】
１．会長（代表理事）の職務執行状況報告
・日本看護協会理事会報告
２．三職能・地区支部事業報告
３．常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告
４．会計報告
５．令和３年度秋田県看護行政懇談会報告
６．2021年度日本看護協会地区別法人会員会報告
７．中間監査の報告
８．令和３年度環境・保健事業功労者表彰受賞者について
９．看護補助者確保に関するアンケート
10．その他
１）理事会にWeb出席する役員が負担する経費の支給について
２）令和３年度ふれあい事業社会福祉施設等贈呈先一覧について
３）STあきた第２駐車場用地の取得及び外構工事について
４）令和３年度秋田県看護協会行事・事業日程
５）看護職のためのセカンドキャリア支援研修会について

※概要を知りたい方は、当協会ホームページ（http://www.akita-kango.or.jp/）をご覧ください。ホームページにアクセスできない方は、当協会にご連絡ください。

秋田県ナースセンターニュース

秋田県ナースセンターは、秋田県から委託を受けて、看護職の人材確保を目指して、就労促進、復職支援等の事業を行っています。

再就業支援事業の報告

臨床実務研修（３日間）

７月６日、７日に開催した公開講座を受講した11名のうち３名が臨床実務研修に参加しました。

実習病院	期　間	参加者数
平鹿総合病院	2021年９月８日～10日	1
能代厚生医療センター	2021年９月28日～30日	1
外旭川病院	2021年９月29日～10月１日	1

研修後のアンケート結果から

受入施設の声

- 目的意識を持ち積極的に参加頂けた。今後も事業に協力していきたい。
- 希望する研修内容・項目・期間等は離職していた期間や実務経験年数などの職歴により個人差があると思う。個々人に合った研修内容、研修病院、時間であればいいと思う。
- 受講生の笑顔と真摯な学ぶ姿勢に、私たち職員も感動し、良い刺激になった。充実した研修であったと考える。

受講者の声

- 不安が多い中での研修参加であったが、就業前に臨床に触れられた事は再就業への意欲向上に繋がった。最新の医療・看護の状況を知り、変化を実感すると共に、医療従事者の１人として今後の在り方や学ぶ姿勢をご指導いただき、感謝している。
- コロナ禍、お忙しい中での実習受入れに感謝している。最新の医療や看護技術の確認まで、多くの見学や経験をさせていただき、内容の充実した貴重な実習になった。
- 座学だけではわからない事も体験し考える事ができ、今後の参考になった。

今後の実務研修時間について

受講者から申し送りの見学もしたかったとの意見があった。今後、３日間で18時間（日勤帯）とすることも検討していきたい。

実習受入施設の３病院はもちろんのこと、受入可能と回答して下さいました９病院へは感謝いたしますとともに、次年度もご協力をお願い致します。

「とどけるん（届出制度）」情報

「とどけんるん（届出制度）」とは、看護職員の人材不足解消のために、保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ちながら、その仕事に就いていない方が、氏名や連絡先などの情報を都道府県ナースセンターへ届け出ていただく制度です。

届出制度とナースセンターを利用した場合のメリット

看護職員が相談に応じ、就職をサポートします。
あなたの希望に合った勤務形態の施設をご紹介します。
急募案内や復職のための研修情報を提供します。

- 秋田県の登録者数：1,578人（2021年11月11日現在）
- 今年度の代行届出施設：12施設

※12施設のうち、**秋田赤十字病院、大曲厚生医療センター、医療法人仁政会、市立角館病院は、届出制度が始まった2015年から代行届出にご協力いただいております。**

施設の管理者の皆様、看護職の方が退職される場合には、届出制度のご案内と代行届出へのご協力を引き続きお願いします。

とどけるん

詳細は届出専用サイト
「とどけるん」又は
秋田県ナースセンター窓口へ！

編集後記

外出自粛で、季節の変化を実感できずにいました。しかし、ふと外をみれば病室の窓にうつる木々が黄色くなっていたり、外を歩く高校生がマフラーをしていたりと小さな変化に気がつきはじめた今日この頃です。寒くなってきますと体調も変化しやすいですから、会員のみなさんも気をつけていきましょう。　（記：広報委員 一ノ関郁也）

今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。

●発行所／公益社団法人 秋田県看護協会 〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6 TEL 018-834-0172
●発行責任者／公益社団法人 秋田県看護協会 会長 ●印刷／太陽印刷株式会社

NurseTrainer
eナーストレーナー

2022年春から
NANDA-I
講義動画
収載！

技術項目から
コンテンツを探せる！

施設ごとに
研修内容を
設定できる！

実習補完教材
（教育機関専用）
を追加！

無料トライアル受付中！
詳しくは「eナーストレーナー」特設サイトをご覧ください

看護技術のオンライン教育・研修に、すぐに導入できる！

eナーストレーナーは、506本のオリジナル動画で視覚的な技術学習を実現。
看護手順、ケアプランを豊富に収録した充実の電子ブックコンテンツで、
技術の背景にある理論と根拠の理解を助けます。

日本看護学校協議会編集の指導案や模擬電子カルテを収載！
学生の実習指導に即導入可能です！（教育機関専用コンテンツとなります）

厚労省ガイドラインに示されたリストに沿って技術項目を設定しておりますので、
カスタマイズなしでそのまま研修にご活用いただけます。

好評の「研修プラン機能」では、施設独自のコンテンツもアップロード可能。
ご利用施設ごとに設定したプランに沿って、学習を進められます。

医学書院
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 ［WEBサイト］https://www.igaku-shoin.co.jp
［販売・PR部］TEL:03-3817-5650 FAX:03-3815-7804 E-mail:sd@igaku-shoin.co.jp